



サウンスンダ Hiroko 様

〒480-1339 愛知県長久手市北熊 16
電話 0561-58-2253

長久手の原に
絵本の表紙のような
メルヘンチックな
ストアディスプレイ
西ジャワスンダ地方の
ご飯屋さん
「サウンスンダ Hiroko」
がやってきた♡



ASK Monthly 通信 Vol. 33

2017 年 6 月号

編集・発行 / 愛知商工連盟協同組合

〒461-0040 愛知県名古屋市中区矢田 1-3-11



「庭みの文差点」
2008.6 南仏・田園

初夏の候、皆様には愈々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。
過ぐる 5 月 25 日名古屋国際ホテルにおいて第 44 回定期総代会が開催されました。諸事、恙なく議事運営され役員改選も含めすべての議案が承認されました。改めてご参加いただきましたご来賓の皆様、組合総代の皆様に厚く御礼申し上げます。
私も引き続き代表理事をお受けすることとなり、新理事、新監事の皆様とともに組合員、組合の一層の発展の為尽力する所存です。

2015 年 起業者数	() は人口比%
①中国	1 億 2000 万人 (9)
②インド	8700 万人 (7)
③インドネシア	2800 万人 (11)
④ブラジル	2800 万人 (13)
⑤米国	2300 万人 (7)
日本	350 万人 (3)

日本経済新聞 5/22

何卒宜しくお願い申し上げます。
最近経済紙に興味ある記事がありました。ヨーロッパ諸国に比べ日本の若者の起業に無関心な人の割合 (77%) の著しい多さと中国、インド、インドネシア、ブラジル、米国と日本との

起業者数と人口比を挙げ、その低さを嘆くものでした。
日本の起業者数の少なさは、諸外国に比し起業にかかるコストの高さと手続き、日数の長さ等が挙げられますが、ことはその様な単純なものではなく教育、社会環境、等複雑な状況が重なった結果だと思われます。
当組合の組合員数も最大時の 1,600 余事業所数が今期末 1,160 事業所と 23% の減少であり、1999 年の日本の中小企業者数 483 万事業所が 2014 年には 380 万と 21% 減少したことから判断すれば自然な成り行きではあるものの、この減少幅は中小企業団体を自認し中小企業の育成に寄与しようとする我々にとっては誠に力不足であったといわざるを得ません。今期は力を結集し相互扶助の理念のもと事業計画に基づき組合員の経営支援、組合事業の充実、シニア世代も含めた創業支援に注力していきます。
本年度にも皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

愛知商工連盟協同組合 代表理長 鹿島 均

名古屋のまちづくり
ダイナミックプランと今後の展開

名古屋住宅都市計画局長 黒田昌義氏

森本総合事務所主催「あすづくり研究会」の街づくり部会が、名古屋住宅都市計画局長 黒田昌義氏の講演会を 5 月 16 日東京海上ビル 2 階ホールにて開催。
黒田局長を国交省から名古屋に迎えてのまちづくり構想への関心が高く、会場はすぐ満席に。テーブルの上には名古屋の資料には触れられていない、ブランドデザインと計画の実現に向けてのキーポイントや解決及び調整の勘所などについて興味深い話を静かに語った。
*冊子ご入用の方は広報・久保田までご連絡ください。

第 1 講. 5 月 12 日 激動する環境にあって、 これからの企業人の課題

- ・パラダイムシフトへギアチェンジ 顧客への価値提案 誰に 何を どのように提供していくか
- ・儲けの仕組み 利益を上げる仕組み
- ・競争優位性 他社と比べて何が、どこが優れているのか
- ・競争優位の差別化のポイント



愛商連 **長谷川塾** 経営実践講座

「愛商連勝ち残り経営実践塾」第 1 弾が開講！
講師に愛商連の長谷川道春副理事長をお迎えし、定員を上回る 15 名の受講生を集めて、熱気に満ちた講義が展開された。

6 月の『長谷川塾』開講予定
お申し込みは FAX.052-721-0244
氏名、会社名、連絡先を明記のうえ
申込講座を指定してください。

第 2 講. 6 月 9 日
成長企業の成功条件とは
・老舗永続の秘訣
・過去の延長線上に未来はない
・顧客創造こそ、企業繁栄の第一条件
・経営理念の確立

第 3 講. 6 月 23 日
事業計画書・申請書作成のポイント
・補助金・助成金とは
・自社の経営課題の明確化
・中小企業支援のキーワード
・事例を中心に 自社の計画書・申請書作成 計画書・申請書、様式 提供、事例 提示

6 月のセミナー

IoT (アイオーティ) を身近な技術に！
町工場でも成果の出る
製造ライン遠隔モニタリング

6 月 14 日 (水) 愛商連 3 階会議室 定員 15 名
*恐縮ですが 15 名を超える申込の場合、申込順とさせていただきます。

講師に
ASK Monthly 通信の 4 月号でも取り上げた旭鉄工株式会社代表取締役社長 木村哲也様 (写真) が、弊社にお越しになられご説明いただけます。ぜひこの機会に現場の声と成果について Q&A してみてください。
コーディネーターは吉村光正氏。

